

平成 30 年度 第 1 回 倉吉市地域公共交通会議 議事録

日時：平成 30 年 6 月 14 日（木）10：00～11：00

会場：倉吉市役所 大会議室

1. 開会

2. あいさつ

（事務局：内川課長）

それでは、定刻となりましたので倉吉市地域公共交通会議を開会させていただきます。本日はお忙しいところ、倉吉市地域公共交通会議に出席いただき、誠にありがとうございます。

- ・委員 19 名に対して 17 名の出席。倉吉市地域公共交通会議設置要綱第 6 条第 2 項の規定による会議の開催要件の過半数を満たしていることを報告。
- ・また、倉吉市地域公共交通会議設置要綱第 6 条第 4 項の規定により、原則公開となっていることを説明。

趣旨説明・あいさつ

資料に本会議の設置要綱を掲載しておりますが、本会議は、道路運送の分野における利用者の需要の多様化及び高度化に的確に対応したサービスの提供を目的に、各地方公共団体その他の関係者と連携を図り、地域の需要に対応した乗合輸送サービスの提供について地域での協議を行うため設置したものです。輸送の安全、旅客の利便の確保、その他輸送サービスを実施するにあたり必要となる事項を協議する場でありますので、皆様それぞれの立場からの意見をいただければと思います。

さて、昨年度末に関係団体より委員の選出をいただき、皆様には 2 年間の任期で委員にご就任いただきました。本日の会議が委員皆様の就任後初めての会議となりますので、最初に本会議の会長・副会長を互選していただきます。その後、協議事項 3 点、報告事項 5 点が予定されております。私たちの生活に必要な公共交通に関する各事業の内容をご確認いただき、皆様に活発なご意見等をいただければと思いますので、よろしくお願いたします。

3. 協議事項

(1) 会長・副会長の選出について

（事務局）

事務局案として短大 羽根田委員を会長、倉吉市企画産業部 美船委員を副会長にそれぞれ推薦。

《質疑応答》

意見なし、承認。

(2) 路線バス運行系統・山口大河原線の経路変更について

(3) 路線バス運行系統・広瀬線の経路変更について

（事務局）

資料 1・2 について説明。

《質疑応答》

意見なし、承認。

(4) 真庭市自家用有償旅客運送・コミュニティバス「まにわくん」について
(事務局)

資料3について説明。

《質疑応答》

意見なし、承認。

4. 報告事項

(1) 倉吉市地域公共交通会議設置要綱の一部改正について
(事務局)

資料4について説明。

《質疑応答》

意見なし。

(2) 鳥取県中部地域公共交通網形成計画について
(事務局)

資料5について説明。

《質疑応答》

意見なし。

(3) 平成29年度地方バス路線維持対策費補助金及び輸送人員の推移について
(事務局)

資料6について説明。

(一部資料訂正有り。P1、2資料右側の折れ線グラフについて、横軸の表記がH27～29年度となっているが、正しくはH26～H29年度。※資料修正済)

《質疑応答》

(福永委員)

パークスクエアの運行系統はどの線を指しているか。

(事務局)

広瀬線の中にパークスクエア線が入っている。

(徳丸委員)

日本交通の倉吉駅～西倉吉へ行くパークスクエア線では。

(事務局)

先ほど協議事項(3)資料2で説明させていただいた広瀬線の点線で書かせていただいたところ。もともと広瀬線はパークスクエアを経由して広瀬へ行くルートとなっている。

(徳丸委員)

日の丸自動車さんのパークスクエア線はどこに入っているかということか。

(福永委員)

どういう線が入っているか知りたい。

(事務局)

日ノ丸自動車さんのルートとしては社線があり、そこに入っている。

(4) 平成 29 年度予約型乗合タクシー運行状況について

(事務局)

資料 7 について説明。

《質疑応答》

意見なし。

(5) 高城地区における公共交通空白地有償運送について

(事務局)

資料 8 について説明。

(NPO 法人たかしろ：尾崎委員) 状況説明。

今年に入ってまた減るんじゃないかという見方をしている。いつも報告しているとおりに、NPO としてもどういう手立てをされているのか、手立てがないという事態。

《質疑応答》

(大下委員)

昨年も聞いたが、このボランティアの 13 名の運転手の年齢層について教えてほしい。

(尾崎委員)

退職された方が主体。あと 5、6 年したら、この運送に頼らないといけない年齢の方たち。55 歳から 70 歳くらいまでの方に運転に関わってもらっている。

(大下委員)

今、高齢者の事故等いろいろな問題が出ている。私は社地区の協議会の副会長をしており、色々なことをお願いする際にも高齢者の方が自粛される状況。これについてどういう風に考えておられるか参考にしたい。これからはどう考えておられるのか。

(尾崎委員)

これからはデマンドタクシーも利用しながら NPO の運送も利用してもらいたいと考えている。ただ、デマンドタクシーは予約しないと行かない。NPO は車のほうが待っていて自宅まで送っていくというのが強みだと思っている。利用される方からよく言われるのは、予約の時間をもう少し短くしてほしいということ。

(大下委員)

もう一点、ボランティアの方について、運転の報酬や資格等はあるか。

(尾崎委員)

ある。鳥取の自動車学校で講習を受けて免許証をもらっている。

(大下委員)

ありがとうございました。

(事務局)

NPO法人たかしろさんについては、また色々にご相談させていただきたいと思いますので、
よろしくお願いいたします。

5. その他
特になし

6. 閉会